

## 活動その2 地域におけるごみ減量

11月11日（日）川崎市教育文化会館にて「ごみニティの底力・発表大会」を開催しました。市内の町内会・自治会、市民グループ、学校などで、ごみの3Rに取り組んでいる8団体がそれぞれの地域での活動事例を発表しました。

写真は発表大会の様子です。各団体、持ち時間10分という短い時間の中でより多くの人たちに伝わるよう創意工夫をしていました。発表内容についても、他の地域で活用できそうな事例が多く、充実した発表大会となりました。



## 活動その3 生ごみの減量

生ごみを減量するには、まず家庭から。日々の生活の中で、市民一人一人が取り組むことで少しずつでもごみを減らしていきたい。そのために生ごみをどう減らせばいいか、それをどう市民の皆さんに伝えればいいのか。

そこで、生ごみ減量に向けた提案や様々な情報を盛り込んだ小冊子を作成することになりました。

題して「チャレンジ生ごみダイエット（仮）」。

現在内容に関して意見交換の真っ最中です。

小冊子には、生ごみの減量・リサイクルの方法など市民の皆さんが冊子を見れば取組めるようなものを作成していく予定ですのでご期待ください。

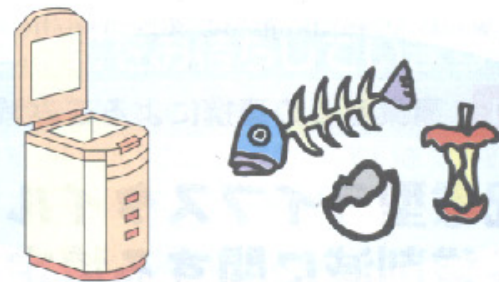


## 川崎市生ごみリサイクルリーダー制度

～ご家庭に生ごみリサイクルリーダーを派遣します！～

川崎市では、生ごみコンポスト化容器や電動生ごみ処理機などの購入費の一部を助成するなど、家庭での生ごみリサイクルを推進しています。

しかし、コンポスト化容器等を用いてリサイクルを試みても虫がわいたり臭いが出たりして途中で断念してしまう方、リサイクルはしたいが手法が分からないという方がいます。そうした方々が楽しく、継続して生ごみのリサイクルに取り組んでいただけるよう、今年10月、経験・技能・知識の豊富な市民を「生ごみリサイクルリーダー」として認定しました。リーダーは、相談者のもとへ出向いての実地指導や電話等による相談受付・指導を行います。また、町会などで講習会を開催したい場合には、講師として派遣します。詳しくは、環境局廃棄物政策担当にお問い合わせください。



お問い合わせ・申し込み先：環境局廃棄物政策担当  
電話 200-2605 FAX 200-3923

## ミックスペーパー分別収集モデル事業の拡大にご協力願います。

平成18年11月から川崎区・幸区の一部地域でミックスペーパー（雑かみ）の分別収集モデル事業を実施しています。平成20年4月からは、市内全区の一部地域（約10万世帯）に拡大します。

モデル事業の対象となっている地域の皆さんには、住民説明会の開催やリーフレット配布等によりお知らせしてまいりますので、ご協力をお願いします。



収集したミックスペーパーは、トイレトペーパーに生まれ変わります。